

さやばね(ニューシリーズ) 投稿規程

1. 本誌は、甲虫学に関する様々な知見を集積して、日本の甲虫界の発展に寄与するとともに、会員の知識の向上や情報の共有に資するほか、会務報告等を行うことを目的とする。
2. 本誌には、甲虫に関するレビュー記事、和文の原著論文や報文、解説、地域甲虫相、分布記録（短報）、随筆、採集記、採集地案内、書評、文献紹介、追悼文などを投稿することができる。地域甲虫相については、単なるリストではなく、考察や解析を主体とするものが望ましい。但し二重投稿は禁止する。
3. 投稿者は本会の会員であること。ただし編集委員会からの依頼原稿はこの限りではない。著者が複数の場合、少なくとも1人は会員であること。
4. 報文は日本語を原則とする。
5. 新分類単位の創設や分類学的措置（新結合・同物異名・異物同名等）を行う原稿は、本誌では受付けないので、英文（欧文）誌へ投稿されたい。
6. 一論文の原稿の長さは、刷り上がり10頁以内とする。なお、止むを得ずこれを超過する場合は、1頁当たり10,000円を著者が負担する。
7. 著者には、無料で電子版別刷り（PDFファイル）を配布する。加えて原著論文もしくは報告・解説の場合は2冊、短報の場合は1冊を、通常の冊子に加えて著者に渡す。印刷版の別刷は作成しない。
8. 本誌は年間4号を発行する。投稿された原稿は、原則として受理された順に掲載する。しかし、頁数の調整により掲載が前後することがある。

原稿の校閲および編集

9. 受領した原稿の採否（受理か不採用）は、原則として編集委員会が決定する（編集査読）が、必要がある場合には外部識者の査読を経る。原稿の内容や体裁については、査読者の意見に基づき著者に訂正や再検討を求めることがある。
10. 原稿の重大な修正が要求されない場合は、変更箇所などについて、事前に著者に通知を行わない。
11. 著者校正は原則として初校のみとする。校正時の内容の変更や追加は認めない。

原稿作成要領

12. 文体は「である調」を基本とし、冗長な表現は避け、現代仮名づかいで平易に表現する。
13. 句読点は「、」および「。」を用い、「、」や「。」は使用しない。
14. 原著論文原稿は、表題、著者名、著者の所属機関とその所在地（または住所）、英訳した表題と著者名、本文、文献の順に配列し記す。
15. 原著論文以外の原稿（短報、レビュー、解説等）は、表題、本文、文献の順に記し、末尾に著者名、所属機関とその所在地（または住所）を記す。
16. 採集データの略記法、文献の引用の仕方などは、英文（欧文）誌に準じるが、実例は過去の本誌を参照のこと。
17. 投稿は原則として電子投稿とし、ファイル形式はMSワードとする。なお、電子投稿が困難な場合は紙媒体等による投稿も受け付ける。
18. 付図をデジタルデータ（TIF, jpeg, BMP等）で投稿する場合は、カラー写真なら300dpi以上、白黒写真や線画なら600dpi以上の画質が望ましい。プリントした写真や手書きの原図で投稿する場合には、それらをレイアウトして厚紙の台紙に貼り付け、付図番号を記入したトレーシングペーパーでカバーをつけること。

原稿の投稿宛先

19. 投稿先および本誌に関する質問は下記の通り。

〒910-8507 福井県福井市文京 3-9-1 福井大学教育学部 保科英人（和文誌編集委員長）

電子メール：hhoshina@f-edu.u-fukui.ac.jp